

# 令和2(2020)年度入学試験問題出題のねらい (一般選抜)

## 中村学園大学短期大学部〔食物栄養学科〕

### 【英 語】

#### 〈出題のねらい〉

高校で学習した英語の基礎学力・運用力をみる問題で構成。コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの範囲から、まんべんなく出題している。

第1問 誤りやすい単語の正しいアクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 2人の対話文の中で前の発話とのつながりから内容を推測する力、および、文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れを正確に把握する力、コミュニケーションな英語力、英文中の情報を正確に読み取り判別する力を問う。

第5問 筆者とその両親についてのエッセイを用いて、長文の読解力・内容把握力を問う。内容把握以外の瑣末な知識は問わない。

### 【国 語】

#### 〈出題のねらい〉

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確認する問題を出題している。出題は、国語総合(古文・漢文を除く)の範囲である。

第1問 現代文・評論 藤野寛『友情の哲学——緩いつながりの思想』からの出題。

第2問 現代文・評論 松木武彦『美の考古学——古代人は何に魅せられてきたか』からの出題。

第1問・第2問ともに、漢字の書き取り・読み、語句の意味などの問題で基本的な知識を、また、空欄補充、傍線部の内容説明、内容合致といった問題で、文章を論理的に読み取る力を問う。

### 【化学基礎】

#### 〈出題のねらい〉

化学基礎の基本的な内容を中心に、各分野の内容を幅広くみる問題で構成している。

第1問 「化学と人間生活」「物質の構成」の分野から、単発の小問形式で基礎的な項目について問う。

第2問 「物質量と化学反応式」の分野から基礎的な内容を小問形式で、「化学結合」の分野から1つのテーマ問題で標準的な内容を問う。

第3問 酸・塩基の中から、水素イオン濃度、指示薬、pH、中和滴定曲線と濃度の計算などについて問う。

第4問 酸化還元の中から、電池、酸化数、酸化還元反応などについて問う。

## 【生物基礎】

### 〈出題のねらい〉

生物基礎の全分野から、基本的な内容を中心に出題する。

#### 第1問 「小問集合」(生物基礎)

生物基礎の全分野から、小問形式で出題する。語句選択や文章選択、組合せ形式などで、様々な観点から基本的な知識や理解を問う。

#### 第2問 「生物と遺伝子」(生物基礎)

生物基礎の「生物と遺伝子」の分野の内容を中心に出題する。本問では、遺伝情報の発現について、ゲノムや細胞の分化と遺伝子発現など、基本的な知識や理解を問う。

#### 第3問 「生物の体内環境の維持」(生物基礎)

生物基礎の「生物の体内環境の維持」の分野の内容を中心に出題する。本問では、自然免疫や体液性免疫、免疫記憶や予防接種・ワクチンなど、免疫についての基本的な知識や理解を問う。

#### 第4問 「生物の多様性と生態系」(生物基礎)

生物基礎の「生物の多様性と生態系」の分野から、小問形式で出題する。文章選択を中心に、語句選択や組合せ形式などで、様々な観点から基本的な知識や理解を問う。